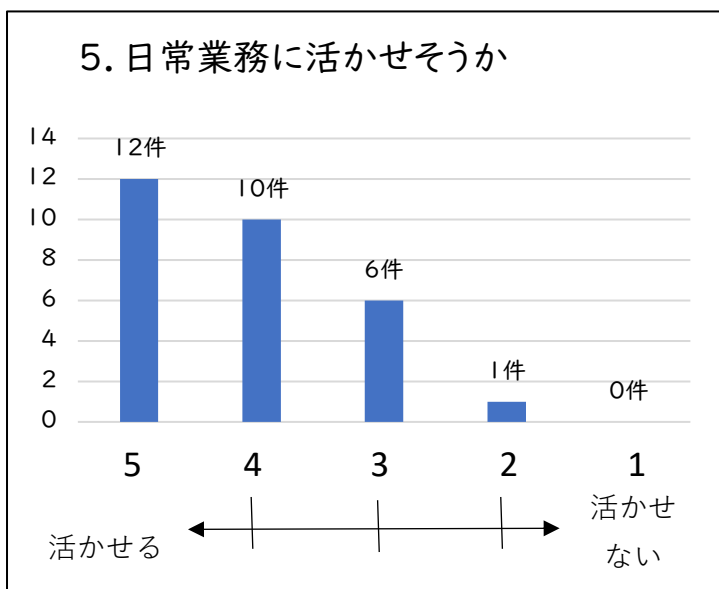
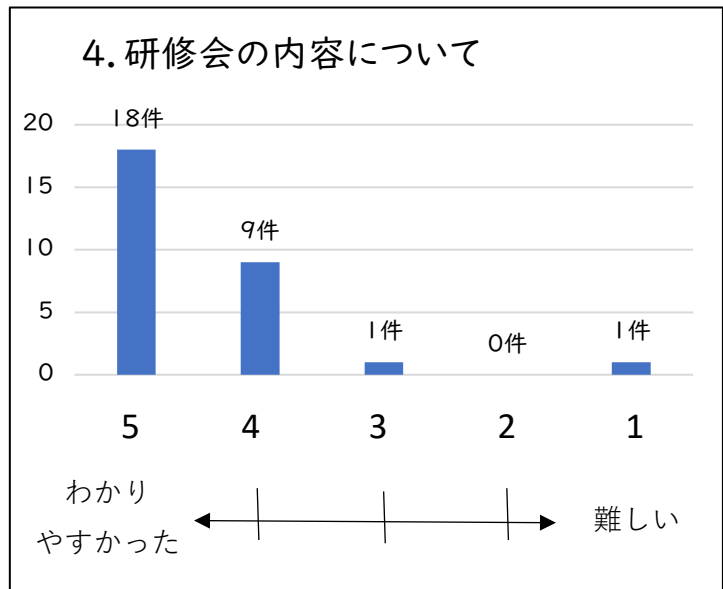
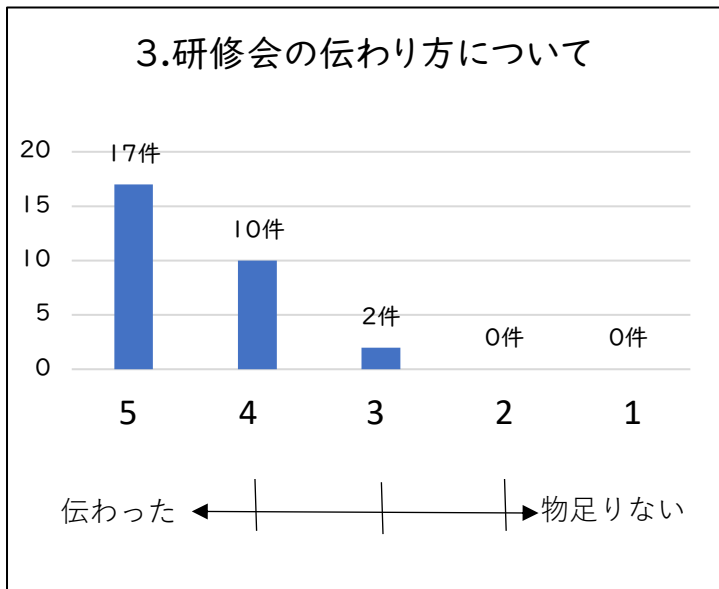
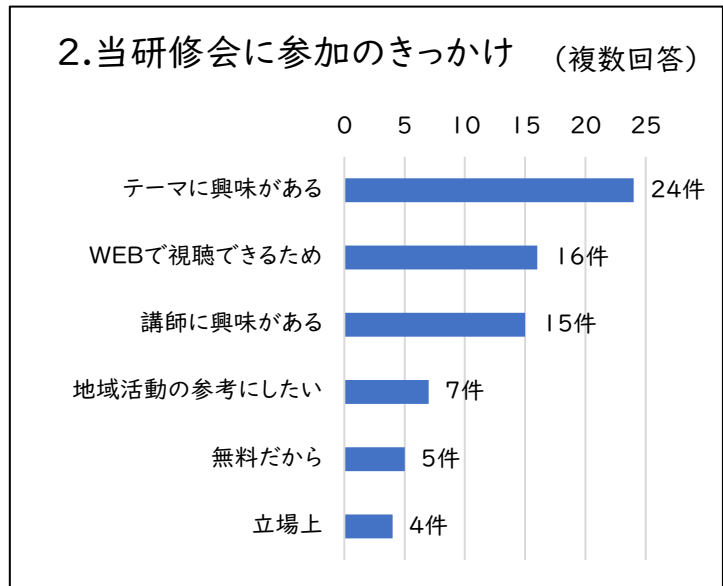
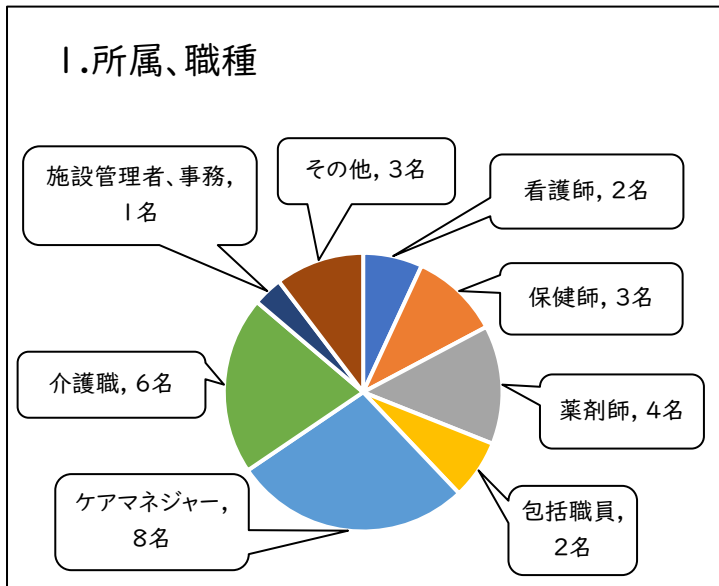


令和4年度 認知症スクリーニング研修

ライブ配信日:令和4年12月15日(木) (12月21日までオンデマンド配信)

1週間再生回数:126回(視聴回線:69件)

アンケート回答者:29名



6.5の理由を教えてください(アンケートより一部掲載)

《5と回答の方》

- ・ 地域で相談されたとき、認知症の判断ができると具体的なアドバイスができる。
- ・ 高齢の方が多く、怪しいかなと思う事もあるので、会話の中で聞き出すヒントになると思います
- ・ 利用者に関わるうえで、簡単な見当識の確認で、日時や場所を聞いてみたりすることもあるが、今回MMSEや長谷川式といった、さらに詳細な確認方法など、学ぶことができた。認知症の早期の発見に活用できると思った。
- ・ 訪問介護職だが、日々利用者様と接するうえで会話の中に研修を受けた検査方法を取り入れ何か変化があれば、ケアマネや包括に繋げることが出来ればと思う。

《4と回答の方》

- ・ 診察の仕方を理解できたので、患者さんが不安に思うとき検査をうけてみるよう促すことができると感じたため
- ・ 認知症状の気づきになる
- ・ 以前、スクリーニングの研修を受けていたが、改めて認知症の検査の進め方と評価の仕方について再確認できたので、明日からの業務に活かせると感じたから。
- ・ 認知症の簡易評価する時の訊き方・判断等参考になりました。
- ・ 利用者様の状態を観察するポイントがつかめた

《3と回答の方》

- ・ 時間を割くのが難しい
- ・ 詳しいやり方が聞いて良かった。医療機関にて行うのを基本としているため自分ではあまり実施しないため。

《2と回答の方》

- ・ あまり認知症の患者さんが来局しないので